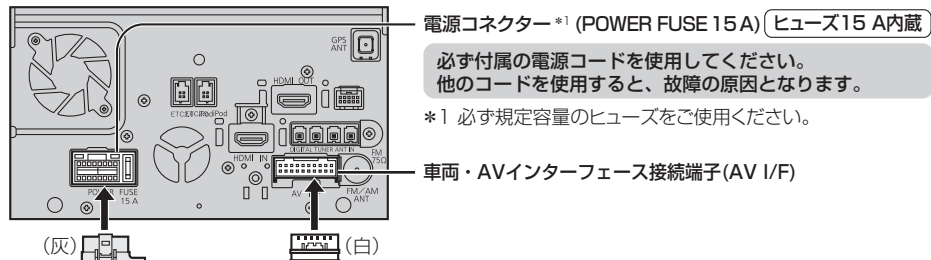


配線のしかた(続き)

電源コード/車両・AVインターフェースコード

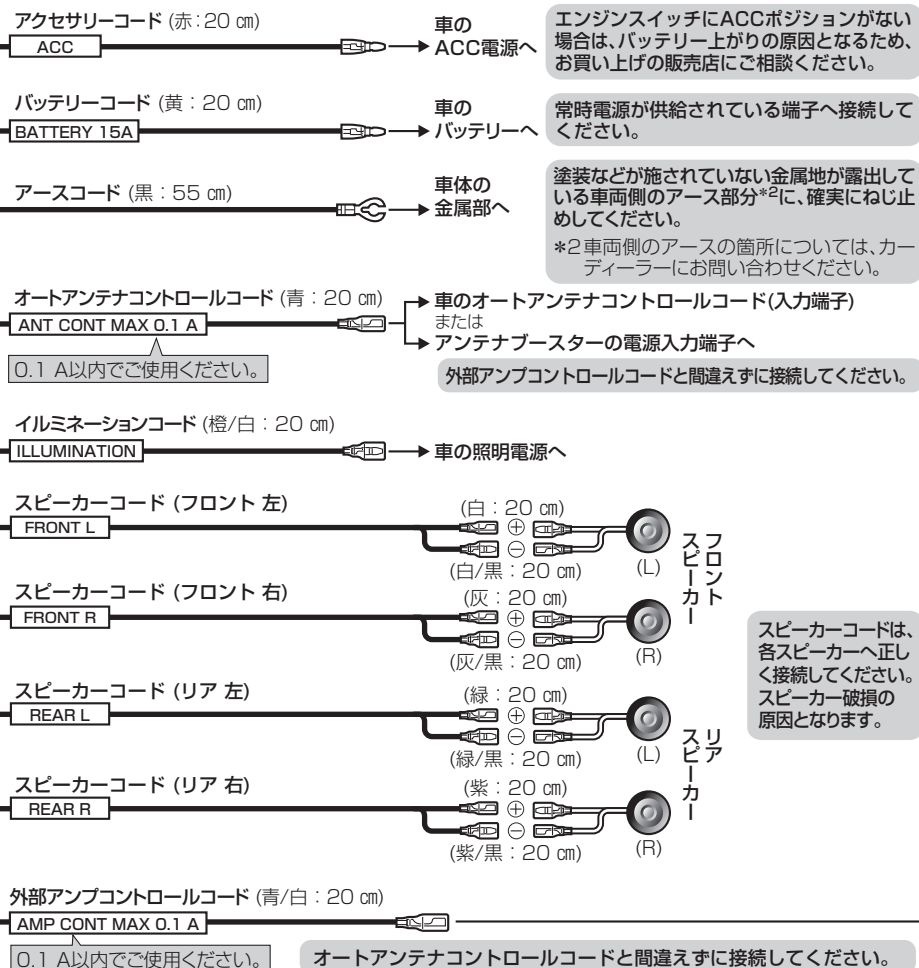
① ナビゲーションユニット(後面)



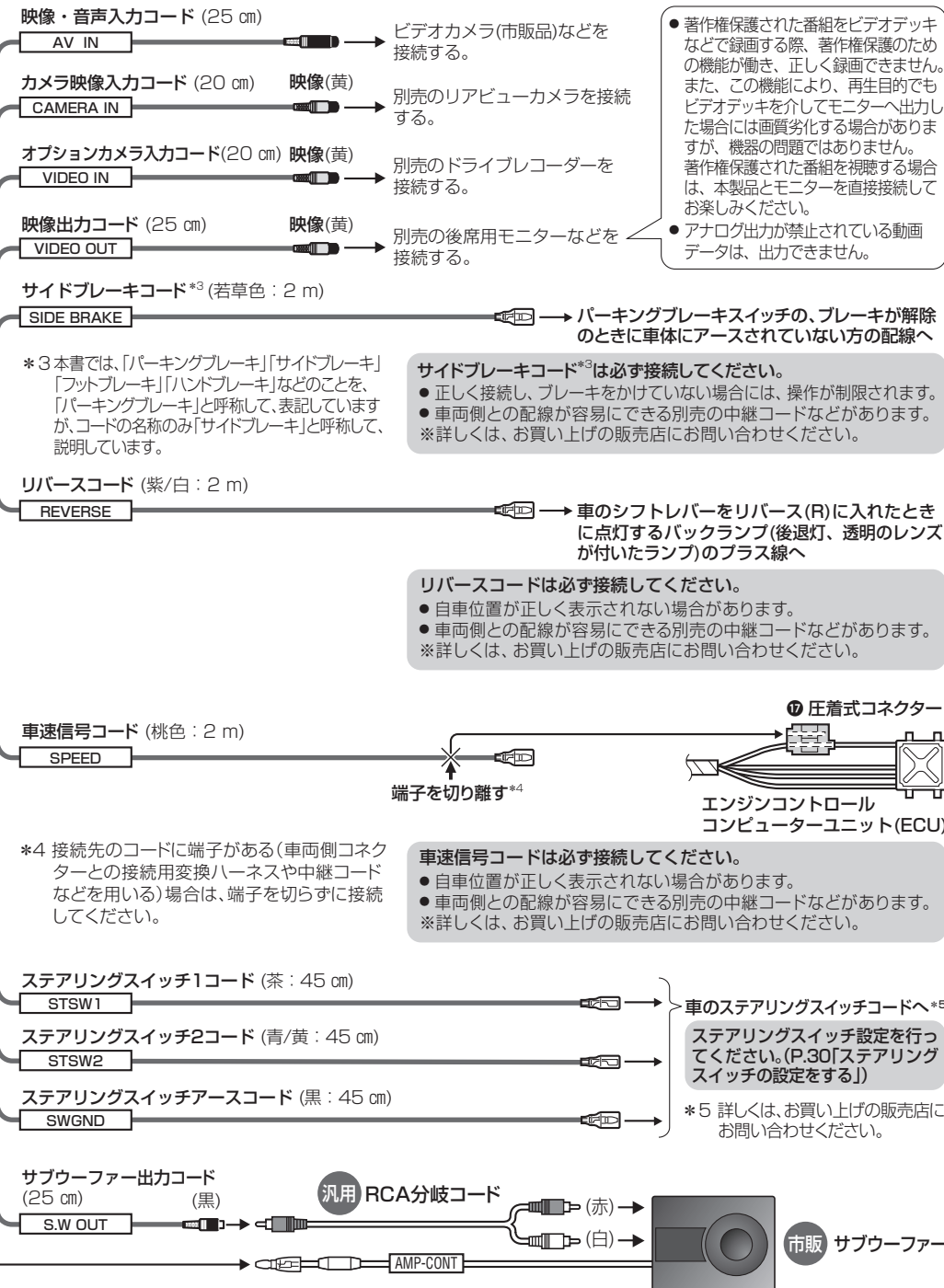
② 電源コード

全ての配線が完了し、接続を確認したあとに差し込んでください。

③ 車両・AVインターフェースコード



スピーカーコードは、各スピーカーへ正しく接続してください。スピーカー破損の原因となります。



● 著作権保護された番組をビデオデッキなどで録画する際、著作権保護のための機能が働き、正しく録画できません。また、この機能により、再生目的でもビデオデッキを介してモニターへ出力した場合には画質劣化する場合がありますが、機器の問題ではありません。著作権保護された番組を視聴する場合は、本製品とモニターを直接接続してお楽しみください。

● アナログ出力が禁止されている動画データは、出力できません。

サイドブレーキコード*3は必ず接続してください。

- 正しく接続し、ブレーキをかけていない場合には、操作が制限されます。
- 車両側との配線が容易にできる別売の中継コードなどがあります。

*詳しくは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

リバースコードは必ず接続してください。

- 自車位置が正しく表示されない場合があります。
- 車両側との配線が容易にできる別売の中継コードなどがあります。

*詳しくは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

*4 接続先のコードに端子がある(車両側コネクタとの接続用変換ハーネスや中継コードなどを用いる)場合は、端子を切らずに接続してください。

車速信号コードは必ず接続してください。

- 自車位置が正しく表示されない場合があります。
- 車両側との配線が容易にできる別売の中継コードなどがあります。

*詳しくは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。